

館報

寒暖差に
ご注意を



4月号

No. 804

令和5年
(2023年)



自分の道 ~英語から広がる可能性~ なかむら 中村 みゆき 美幸さん

4月から英語専科として山形小学校に着任した美幸先生。3年生から6年生を担当していて授業ではジェスチャーを交え子どもたちも楽しそうに英語を学んでいました。

「子どもたちには英語を教科として捉えるのではなく、お友達作りや夢の架け橋となるもう1つの言葉として学んでほしい」と話をしてくださいました。

(4月14日 山形小学校にて)

働く姿

～入学式～ **75名入学**



ピカピカの1年生が、元気いっぱいに入
学してきました。これからみんなと仲良
く山形小学校で過ごしてほしいです。

～卒業式～ **73名卒業**



在校生に見守られ、新しい制服に身をつつみ
堂々と卒業していきました。

**山形
小学
校**

卒業・卒園
入学・入園特集



久びさに全校生徒が一室に会して新入生
をお迎えすることができました。



140名入学
(うち山形村69名)

3年ぶりに在校生が同席する形で実施することができ
ました。心のこもったあたたかい卒業式となりました。



132名卒業
(うち山形村71名)

**鉢盛
中
学
校**

桜が満開の中、入園式が執り行われました。
年少組の子どもたちと保護者の方が入園式に
参加し、穏やかに新年度がスタートしました。



60名入園

1年間、さまざまなことを考え活動してきた年長組が、最後に自分
たちで作り上げた卒園式は、温かみのある良い式となりました。



58名卒園

**山形
保
育
園**

新しい友達の入園と在園児の進級をお
祝いしました。
春の歌と手遊びを一緒に楽しみました。



4名入園

3年ぶりに在園児も出席し、賑やかな式となりました。卒園児は、の
びやかなリズムと歌を披露し、晴れやかな表情で卒園しました。



11名卒園

**やまのこ
保
育
園**

先日、とある
取材先に伺った
際、館報の『山すそ』
は誰が書いて
いるのかという
質問をいただいた。
編集部内で
交替で担当しているが、読
者の方には匿名で誰が書い
ているのかはわからない。
今まで暗に担当者の名前を
伏せてきたわけではないが、
そこも含めて山すその面白
さでもあるかもしれない▼
タイトルの『山すそ』も不思議
なネーミングだ。「なんで
山すそ？」と私も思うが味が
あって山形村らしい▼今や
館報の定番コーナーになっ
た『山すそ』は担当者の思っ
たことや自由なテーマなど
を編集部員8名が順番に起
稿している。昨年12月に節
目となった創刊800号記
念号では編集部員以外が担
当者になることもあったり
…▼質問をいただいた方か
らは「面白いので誰が書いて
いるのか気になって」と言っ
てもらえた『山すそ』▼編集
部員の近況、世界情勢、身
近な疑問や考察など毎月ど
んな内容かはわからない、
そんな『山すそ』をこれから
も楽しみにしていただけた
らありがたい。

山すそ

図書館からのお知らせ

こどもの読書週間 (4月23日～5月12日) 企画 『今年も走ろう、読書マラソン2023』

村図書館、学校図書館の名物企画、9年目の読書マラソンです。

今年も11コース用意しました。毎年リニューアルのどこでもドアコースには、魅力的なノンフィクションが集結しました。絵本・読み物コースには、ロングセラーを中心としたイチオシ本を集めました。

走るコースは自由、時間制限なし。自分のペースでのんびり走ってみてください。

完走者には完走賞と、宝箱を開ける権利をさしあげます。

※期間中「本が好き・図書館が好き」展も同時開催中。おでかけください。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館へ!

BOOK No.63 編集＝山形村図書館

『図書館のいま』

～令和4年度の総括

昨年度はコロナ禍3年目の図書館でした。

4月からは、学習室の利用に人数制限があったものの、それ以外は通常運営となりました。

おはなしの会、こぐまやぶつくかふえも再開。このまま収束にむかうかと思われましたが、秋からの第7波は山形村もよそごとではなく、予定のイベントを見送ったり、臨時休館があったりしました。

Table with 4 columns: Category, Heisei 3, Heisei 4, Previous Year Ratio. Rows include蔵書数, 利用登録者, 貸出冊数, 貸出人数, 入館者数.

た。それでも利用は微増ながら増えてきました。

8月からは市町村と県による協同電子図書館「デジタル図書信州」がスタートしました。村内では76人の方に登録いただいています。図書館で簡単に手続きできます。お試しください。

令和5年度がスタートしました。コロナ明けの今年度は、楽しい企画でんこ盛りで行きます。ご期待ください。

なるほど、しるすのか!

「親子でお片付け」講座

3月11日(土)、整理収納アドバイザーの藤森妙子さんを講師に、小学生の親子29人が片付けの考え方や方法を学びました。実際に本を棚に戻したり、洋服を引き出しに詰め込むこととたんでしまうこととのちがいを体感したりと、手を動かしながら考えました。

子どもとの片付けは、あまり「きれい」を目指し過ぎず、「この棚に戻っていればよい」ぐらいでいいのだそうです。ただし、モノの量が少なければ、片付けるのも早い(確かに……)。

そして、教科書や、作品な



どの保管方法もアドバイスしてもらいました。子どもたちは、帰りに図書館の「ギフトエコノミーコーナー」をのぞくも、「物は少ない方がいいんだっ」と何ももらわずに帰りました(笑)。学校から持ち帰るものが増える年度末に、子どもたちも自分ごととして考える機会になったかな?

図書館のSDGs

ギフトエコノミー



「ギフトエコノミー」リーズル・クラーク 青土社

図書館の「ギフトエコノミー」コーナーが人気です。ギフトエコノミーとは贈与経済。お金による売買や取引ではなく、無償の「贈与」や「分かち合い」によって、モノやサービスが循環するしくみです。図書館にこの本を入れたのをきっかけに「おめずりします」コーナーを設置し、たいへん好評です。誰かの不要なもの、誰かの必要なものになる、その橋渡しをしています。本を見るついでに覗いてみてください。

BOOK 63 新着本

おすすめ新着本紹介

『優の風景』

平林昌廣(山形村在住) クリフト舎

館報やまがたの

「みんなの人権コーナー」連載のエッセイを中心にとまとめています。ご本人の人柄そのままの、優しい風景が広がっています。



『庭を彩る宿根草図鑑』

渡辺均監修(新星出版)

庭仕事にいい季節になりました。宿根草は植えっぱなしで手がかららない。ずぼらガーデンにおすす。庭に取り入れるコツを紹介します。



『秘密に満ちた魔石館』

廣嶋玲子(PHP)

「銭天堂」シリーズで人気の廣嶋さんの新作です。寶石にまつわる8編の物語を収録。石好きにはたまらない魅力です。



『しんかい9500』

山本省三(くもん出版)

どんな生物がいる? 地形はどうなっているの? 世界トップクラスの有人潜水調査船が深海の謎に迫ります。



この村が好き!! 学び・楽しむ やまがた チャレンジ! 公民館



副館長
中村 よしみ
(上大池)

今年の公民館はアフターコロナでどのようなイベントができるのか、道筋を作る年にならぬかと思ひます。最初のイベントは山形小学校シダレザクラのライトアップでした。公民館主催ではありますが、PTAの協力・かつてライトアップに携わった人たちの協力で、4月4日(火)・5日(水)の2日間ライトアップを行うことが出来ました。今年是非常に早い開花のため、村



公民館長
百瀬 純雄
(下竹田)

令和5・6年度の公民館人事についてお知らせします。任期満了に伴い、百瀬純雄公民館長、中村よしみ副公民館長が再任され、新たに中村功さんが副館長に新任されました。各分館も新たな体制としてスタートを切っており、ウィズコロナ・アフターコロナの活動が始まります。



副館長
中村 功
(小坂)

民への周知は限られました。が、口コミもあり、多くの村民に観に来ていただきました。来年以降も継続していきたいらいいなと思ひます。本館のイベントは『夏祭りやまがたじゃんずら』・『村民運動会』または『代替のスポーツイベント』・『総合文化祭』の3つです。今年是非とも行いたいと思ひます。できれば公民館単独のイベントではなく、他団体と協力して、また小学生・中学生・高校生・大学生にイベントの企画から参加してもらい、思い出作りができるイベントにしたいです。村民の皆さんが集う公民館を目指します。

本館スタッフ



社会部長
増澤 靖揮
(上竹田)



体育部長
宮城 隼人
(下大池)

(下竹田)

金子 和枝
赤羽 圭介

(上竹田)

市川 浩二
矢口 純子

(下大池)

大池 洋一
原田 孝子

(小坂)

百瀬 康洋
唐沢 めぐみ

(中大池)

藤原 直樹
塩原 有紀

(上大池)

堤 岳志
布目 友美

■本館部員



編集部長
中村 辰弘
(上大池)

■編集部員
(中大池)

塩原 忍
荻上 慶

(小坂)

中川 拓也
清原 義雄

(上竹田)

赤堀 早紀
百瀬 志帆

(下竹田)

赤羽 圭介

新編集部員紹介



新編集部員
百瀬 志帆
(下竹田)

色とりどりの花が目を楽しませてくれるようになってきたこの頃に、新たに編集部員となりました百瀬志帆です。山形村と村に関わる人びとの魅力をより知って、お伝えしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



令和5(2023)・6(2024)年度 新体制スタート!

副分館長
社会計
社会部長
副社会部長
体育部長
副体育部長

岩佐 透
上條 早苗
塩原 英樹
上條 光一
上條 和隆
上條 哲也



分館長 上條 浩明

中大池

副分館長
社会計
社会部長
副社会部長
体育部長
副体育部長

上條 憲治
堤 美智子
和田 久道
中村 貞寿
上条 瑞枝
柴野 美津子
中村 真悟
本木 美和



分館長 相澤 浩

上大池

副分館長
社会計
社会部長
副社会部長
体育部長
副体育部長

篠町 広幸
古川 寿美
吉田 隆行
塩原 明子
大塚 勇人
井上 有里



分館長 山川 晋

下大池

副分館長
社会計
社会部長
副社会部長
体育部長
副体育部長

小林 寿治
小浦 拓真
中川 俊彦
小川 忠昭
倉沢 保仁
平井 学
小林 和俊



分館長 稲田 豊

小坂

副分館長
社会計
社会部長
副社会部長
社会部会計
体育部長
副体育部長
体育部会計

土屋 里美
田中 康人
高橋 武志
眞野 利幸
古箭 貴史
上條 隆久
小林 淳
村上 麻友里



分館長 直井 雅尚

下竹田

副分館長
社会計
レク部長
副レク部長

桐原 正幸
山中ルミ子
酒井 潤哉
竹野入 岩雄
上條 はるな



分館長 宮沢 栄

上竹田

次号では、副館長、分館長就任にあたっての意気込みなどを特集予定です。どうぞ期待!

新しく編集部員になりました、上竹田区の赤堀早紀です。山形村で生まれ育ち、昨年度はこの地で社会教育実習も経験させていただきました。村民の皆さんの輝く姿を発信できるよう、一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



赤堀 早紀 (上竹田)

今年度より、館報編集部に加入させていただきました下竹田南堀の赤羽圭介と申します。宜しくお願ひいたします。山形村に住居を移して6年目になります。村内の情報をお伝えする重要なポスト、精一杯頑張ります!



赤羽 圭介 (下竹田)



人の動き

(敬称略)

勇往邁進

変化を恐れずに、

すあ進もう

- ◇山形保育園保護者会
- 会長 中村 美月
- 副会長 船戸 春佳
- 書記 松橋 奈津貴
- 会計 山田 美由紀
- 幹事 宮原 亜理沙
- ” 濱浦 侑里
- 支部長(上大池) 本庄 瑠理子
- ” (中大池) 上條 未紀
- ” (小坂) 鎌田 綾子
- ” (下大池) 伊藤 智恵
- ” (上竹田) 栗津原 寛之
- ” (下竹田) 横水 華奈

- 生活指導部長 佐藤 佳子
- 学級部長 中村 剛介
- ◇小学校に迎えた先生
- 教頭 (長野市三木柳小) 松井 秀文
- (寿小より) 市川 幸世
- (東野市立田中小) 上條 達則
- (塩尻西小より) 諏佐くに江
- (塩尻東小より) 中村 美幸
- (吉田小より) 森 信幸
- (伊那市立蘆小) 山内 典子
- (新規採用) 山崎 和音

- 支部長(上大池) 濱浦 侑里
- ” (中大池) 上條 未紀
- ” (小坂) 鎌田 綾子
- ” (下大池) 伊藤 智恵
- ” (上竹田) 栗津原 寛之
- ” (下竹田) 横水 華奈

- (寿小より) 深澤 有香
- (諏訪南中より) 丸山 彰太
- (新規採用) 山岸 朋博
- (新規採用) 石坂 隼人
- (小谷中より) 細田 亮
- (丘中より) 宮崎 達也
- (女鳥羽中より) 矢島 敏
- (女鳥羽中より) 宮坂 豪人

- ◇区長(新任)
- 中大池 上條 利之
- 下大池 塩原 徳雄
- 下竹田 上條 和夫

- ◇教育委員
- 教育長(下竹田) 根橋 範男

教育長職務代理者

- (上大池) 平林 昌廣

- (小坂) 窪田 典子

- (下大池) 小林 正幸

- (上竹田) 宮澤 美香

◇社会教育委員の会

- (上大池) 瀬川 和枝

- (中大池) 小林 善希

- (小坂) 新野 武

- (下大池) 新野 早苗

- (上竹田) 古畑 徹

- (下竹田) 平出 希恵子

- (小学校長) 大池 昌弘

◇山形小学校PTA

- 会長 塩原 忍
- 副会長 齋藤 祐馬
- ” 藤原 和美
- ” 大澤 美保
- ” 西牧 智子
- ” 小林 徹
- ” 中川 舞
- ” 山岡 ゆみ
- ” (中大池) 百瀬 和美
- ” (小坂) 上條 恵子
- ” (下大池) 川上 公靖
- ” (上竹田) 永井 知可子
- ” (下竹田) 根橋 昌希
- ” 市川 貴弘
- ” 一條 美幸
- ” 島田 洋

◇鉢盛中学校PTA

- (山形村関係分)
- 会長 春日 仁
- 副会長 安保 裕美
- 幹事 大月 雅美
- 支部長(上大池) 籠田 千栄
- ” (中大池) 吉岡 直子
- ” (小坂) 水野 友美
- ” (下大池) 山口 高志
- ” (上竹田) 須山 智美
- ” (下竹田) 赤羽 あゆみ

◇スポーツ推進委員

- 委員長(小坂) 佐藤 岳
- 上大池 上田 敏和
- 中大池 長瀬 靖志
- 小坂 佐々木 麻美
- 下大池 小林 弘和
- ” 上条 由那
- ” 宮澤 輝
- ” 百瀬 枢枝
- ” 田口 克広
- ” 下竹田

山形小学校シダレザクラライトアップ

今年春先の暖かさで、桜の開花が例年に比べ2週間ほど早く進み、4月4日(火)・5日(水)に、公民館主催のライトアップが行われました。初日は山形ウインドアンサンブルの演奏と音楽クラブによるコ



(読者投稿) よく見ると、枝と花びらが重なって『ハート』になっていますよ。

ンサートが行われ、可憐なシダレザクラと心動かされる演奏の共演となりました。



4月1日(土)、山形消防団辞令交付式が行われ、班長昇格1名、新入団員12名に辞令が交付されました。9日(日)には、コロナ禍の影響により中止となっていた春季総合訓練が3年ぶりに開催されました。ポンプの使用方法や実際の放水訓練など、充実した訓練となりました。団長の本庄富雄さん(上大池)は「久しぶりの訓練、ポンプも最新型となり、団員も入れ替えが進んでいるので、慣れないところは若干あったものの、確実に訓練ができた」と話してくれました。

山形消防団 新入団員を迎え新体制へ



～子どもたちの笑顔のために～



令和5年度
山形小学校PTA会長 塩原 忍 (中大池)

しのぶ

今年度、山形小学校PTA会長を務めさせていただきます塩原忍です。村民の皆さま、よろしくお願いたします。まず初めに少しでも自己紹介をさせていただきます。

私は2009年11月に結婚をし、松本市から妻の実家である山形村へ越してまいりました。故郷の安曇は大きな山やまに囲まれて私が大好きな自然豊かな環境ですが、過疎地であり子どもも少なく、卒業した学校は小・中併設の安曇小中学校です。山形村へ住むようになって感じたことは、地域住民の温かさや自然の豊かさで、何だか故郷に似ているなど感じ、すぐに山形村が大好きになりました。そんな私ですが、3人の子どもがおり、この4月から長男が6年生になったことで、会長を務めることになりました。皆さま、学校や子どものことで何かありましたら気軽に声を掛けください。

さて、山形小学校は、通学時の見守りやクラブ活動へ協力、学校支援地域本部など地域との繋がりが深く、住民の方が子どもたちのために親身になって活動されてくださっていることがとても素晴らしく、児童や保護者も幸せだなと感じております。この場をお借りして感謝申し上げます。これからはPTAや学校と結束し、子どもたちに寄り添っていただければと思います。そして私は今年度の活動目標として、子どもたちの笑顔がたくさん溢れるような活動ができればと考えております。子どもたちの声に耳を傾けて、今必要としていることは何かを子どもや学校と一緒に考え実行する。そんな活動ができればと思っております。また、コロナ禍での経験を踏まえ、必要なことはより膨らまし、省略しても差支えないことはなくして活動の効率化も目指したいと思っております。そして、子どもたちの活躍の場、笑顔の山小(SHOW)を保護者やご家族、地域の方にも見ていただけるような場を作っていくことにも力を入れていきたいと考えています。その笑顔のSHOWタイムのためのSTEJづくりをすることも私たちPTAの務めだと考えます。皆さん、子どもたちの笑顔、たくさん見てあげてください。子どもたちの笑顔はきっと世の中を明るく照らしてくれるはずです。その笑顔の輪(和)がどんどん広がるように一生懸命に努めてまいります。



山形村歴史講演会 史談会総会

史談会の定期総会に合わせ山形村歴史講演会が開催されました。講演会では、大河ドラマでも注目を集める松本藩の藩祖でもある石川数正の話を中心、山形村と松本藩の関係を文化遺産の観点から時系列を追って考察してまいりました。

続いての定期総会、来年には史談会創立50周年の区切りを迎えるとのことで『山形村史談会 会報 郷土』の製本化(構想)や今後の活動議題が話し合われました。



告知板

B&G 海洋センタープール監視員大募集 !!

6月17日(土)に開館予定のB&G海洋センターのプール監視員を募集します。経験の有無は問いません。一緒にプールの安全を守ってくれる方を募集します。

内容 プールの受付、監視、清掃 など

期間 6月17日(土)～9月2日(土) ※事前に3時間程度の救命講習を実施します。

時間 午前9時～午後5時 (シフト制)

※平日のみ、休日のみ、午前・午後のみなどご相談ください。

時給 910円 (通勤距離2km以上の場合は別途通勤手当あり)

資格 高校生以上の方

申込 5月17日(水)までに教育委員会 (☎0263-98-3155) へご連絡ください。



おめでた字・題

濱浦 卓 祐一 上竹田

おくやみ

茅野 幸重・上竹田
越 孝志・下竹田
中村 喜代己・下竹田
百瀬 芳和・下竹田

ご入学おめでとう!



学校のシンボルであるシダレザクラが満開になり、さわやかな風に桜の花びらが舞う中、山形小学校の入学式を行いました。今年の1年生は75人です。ピカピカの大きなランドセルに期待をいっぱい詰めこんで、小学校生活をスタートさせました。背筋をピンと伸ばして入学式にのぞむ姿は立派でした。これからもますます、元気いっぱいではつらつとした1年生になってほしいと思います。



1年1組

担任
もとしま ともこ
元島 智子 先生

明るく元気いっぱいの1年生。子どもならではの発想の豊かさに驚かされる毎日です。一緒に学習したり遊んだりして、子どもたちが楽しい学校生活を過ごせるように頑張っていきます。よろしくお願いします。



1年2組

担任
なかざわ じゅんこ
中沢 順子 先生

元気いっぱいの1年生との小学校生活が始まりました。保育園や幼稚園の生活とは違う「小学校生活」に早くなって、明るく楽しく毎日が過ごせるように、1年生と一緒にがんばっていきたいと思います。よろしくお願いします。



1年3組

担任
にのみや ちはる
二宮 千晴 先生

可愛らしい1年生に出会えて嬉しい気持ちでスタートできました。子どもたちにとって学校が楽しい場所になるように、友達とたくさん関わって、みんなで仲良くできるようにしていきたいです。よろしくお願いします。

山形村公民館報『館報やまがた』No804 4月号 令和5年4月発行
編集と発行／長野県東筑摩郡山形村公民館 印刷／カシヨ株式会社

館報やまがたのバックナンバーは村のホームページ(こちらのQRコードから)でも見るができます→

